

こんにちは！ 入笠山の植物たち

7月10日、入笠ボランティア協会主催による現地講演会がありました。

加々見一郎先生の解説で入笠湿原周辺の草花や樹木を観察しながら、食べられる植物についてのご指導もいただき、参加者はそれぞれに道端の野草の葉を摘み取りました。

散策後は山彦荘前庭で、摘んできた野草を天ぷらにして食べるという何ともおいしい企画！この日の食材は、ヨモギ・イタドリ・ヤマハハコ・ハンゴンソウ・ヤマブドウ・アザミ・コウゾリナ・ヨツバヒヨドリ・カラマツソウと多彩。揚げたてに塩をパラパラッとふりかけてアツアツのところをいただきました。どれもクセがなく、さっぱりとした味でした。



採りたての野草の野外天ぷらはサイコー

エコライン



6月23日、八ヶ岳西麓広域営農団地整備促進協議会のエコライン(広域営農団地農道整備事業)視察がありました。

今年度は立沢大橋を完成させ、18年度春には富士見地区内開通の予定です。

町長選に向け 啓発品作り

7月19日、間近に迫った富士見町長選挙に向け、明るい選挙推進協議会の皆さんが啓発品作りを行いました。

この日は選挙マスコットの「めいすい君」を使ったリースを制作。きれいな選挙と投票参加を呼びかけ、町内公共施設等に展示していただく予定です。



ふるさとのみなさんへ 東都高原富士見会だより



窪田 千 貴
東京都東村山市
(上鷲木出身)

ベトナムの「うどん」は格別

故郷の富士見町の皆さん、お元気ですか。

私は東南アジア経営環境視察団に加わり、五ヶ国を訪問してきました。最初のベトナムは二回目でしたが、ハノイとホーチミン市(旧サイゴン市)を訪ねました。現地では政府機関の各省庁の幹部と経済企画担当のスタッフ約五十数名を対象に、通訳付きで三時間ほど、日本の経営環境の現状について講話をしました。彼らは敗戦から立ち直って経済大国となった日本企業の経営管理方法に関心が強く、終つてから質問多出で大幅に時間延長するほどの盛況ぶりでした。

ベトナムには五日間滞在しましたが、ホテル内のベトナム料理店の「うどん」は値段が安いわりに味は最高で、おかわりをしたいほど旨かった。以来、ベトナム料理のファンになり、

家内と二人で新宿のベトナム料理店へ行き、ささやかに楽しんでる。

旧落合村で生まれ育った私が麺類を好きなのは、旧境村の葛窪から上鷲木へ嫁いできた母が、戦時下にあった子供が我々に、代用食がどうかは知らぬが、夕食に「ほうとう」をよく作って食べさせてくれたことに起因しているようだ。八ヶ岳の山麓で採れた苺に南瓜や茄子を切り込んで煮た「煮込みほうとう」の味は、いまだに忘れることはない。

瀬沢新田の小学校の同級生が、春先には天ぷらにすると最高の「たらの芽」を、また、秋口には八ヶ岳で採った茸を送ってくれる。早速それを出し汁にして「ほうとう」を作り、家族と共にいただくが、レストランでは味わえない最高のご馳走である。

お互いに古希を過ぎたが、友情の深い故郷の同級生はつくづくありがたきものだ。感謝しているし、また、生まれ育った故郷の懐かしさは、言葉に表せないほどの永久の存在だと思っている。

富士見町の益々のご発展を祈る次第である。